



ティーンズの本棚

2023年 6月 第159号
(月1回発行)
半田市立図書館
tel 0569-23-7171
亀崎図書館
tel 0569-29-5060

本で世界を旅しよう! 「アメリカ」

アメリカを象徴する川のひとつに、ミシシッピ川があります。源流があるミネソタ州の氷河湖からメキシコ湾まで流れ、全長は約 3780km です。



ミシシッピ冒険記 ぼくらが3ドルで大金持ちになったわけ
ダヴィデ・モロジノット/著 中村智子/訳 岩崎書店 (T973/ㇿ)

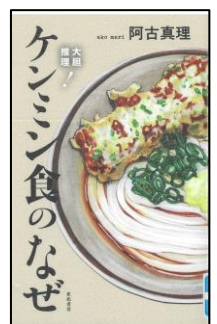
20世紀初めのアメリカ。ミシシッピ川河口地帯で暮らす4人の子どもたちは、ある日、3ドルを見つけました。彼らはそのお金で、カタログ通販のピストルを注文しましたが、届いたのは古い懐中時計でした。そこに、時計を探す男が現れ、50ドルと交換しようと迫ってきます。この時計を通販会社へ届ければ、報奨金が出ることを知った4人は、はるか北の大都市を目指します。

新しく入った本



ハーベスト はなまき 花里真希/著 講談社 (T913/ㇿ)

中学校へ入学して1か月、人と話すことが苦手な朔弥は、担任の先生に誘われて、部員がたった2人の園芸部に入部しました。1人は、同じクラスで一匹狼のような存在の諒。朔弥にとって、絶対に近づきたくない人物でした。もう1人は昨年秋にアメリカから帰国した2年生の佐藤アズサ。部活動にはほとんど出席しておらず、園芸とのことは何もわからないというのです。



大胆推理！ケンミン食のなぜ あこまり 阿古真理/著 垂紀書房 (383/ㇿ)

当たり前だと思っていたら、実はローカルな食文化だった…。その土地の人が愛してやまないソウルフード“県民食”。旅をすると、食べものは地域の文化や歴史と密接な関係があることに気づかされます。「名古屋の人はなぜ小倉トーストが好きなのか?」「博多ラーメンの出汁はなぜ、豚骨なのか?」など、22の美味しい食べものについて深掘りします。

「本の森 (YA図書を読む会)」 のオススメ本



人質の朗読会

小川洋子/著 中央公論新社 (913.6/か)

南米遺跡ツアー客7人と添乗員が、ゲリラに拉致され人質となります。事件発生から100日以上が過ぎ進展がない中で、8人は自分にとっての大切な思い出を書いて、朗読し合うことにします。けがをした鉄工所の工員の話、嫌われ者の大家の話など、冷たい石造りの、ろうそくの灯りしかない廃屋で、朗読は連日続きます。

あなたも朗読会の聴衆として、耳を澄ませてみてください。

YA = Young Adultの略。10代の若い人をさす言葉です。「本の森 (YA 図書を読む会)」では、半田市立図書館で2か月に1回、読書会を行っています。

4類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。今月は「4類」の本を紹介します。4類には、自然科学、数学、天文学、動物学、医学などに関する本があります。

教科書の外で出会う、ぼくらの身のまわりの理科

うえたに夫婦/著 ガリレオ工房/監修 河出書房新社 (T404/ㇿ)

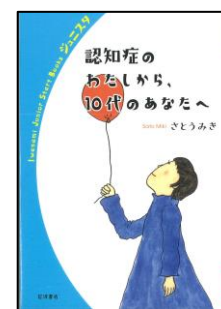


森の中に入ると、空気がおいしいと感じませんか。鉄の錆びには、赤さびと黒さびがあることを知っていますか。身の回りで起きる現象をマンガで描き、疑問を解きあかします。

主人公のお笑い大好き中学生のポコ太 (ためき顔ですが人間です)と一緒に、理科を楽しく学んでみませんか。

認知症のわたしから、10代のあなたへ

さとみき/著 岩波書店 (T493/ㇿ)



著者のさとみさんは、43歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断されました。はじめは絶望を感じ、家に閉じこもっていましたが、今では「認知症になった今が、一番充実していて楽しい」と、思えるようになりました。どんな人と出会い、現在はどのような活動をしているのでしょうか。

誰もが暮らしやすい社会について考えてみましょう。



半田市立図書館キャラクター
ブックんとしおりちゃん

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、電子書籍の利用も可能です (インターネット登録が必要です) 詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.city.handa.lg.jp/tosho/bunka/gejutsu/toshokan/toshokan.html>